

教育新報

「祈り」「讃美」「劇」のグループで礼拝を準備

くれた牧師・信徒、実行委員を合わせ、40名強の参加者が集った。

リトリートでは、3日目の礼拝に向け、青年たちが「讃美」、「祈り」、「劇」の3つのグループに分かれ、自分たちで考えながら礼拝の準備にあたった。英語・ドイツ語・日本語を交えて共に讃美し、共に祈り、共に御言葉に与るとしても恵まれた時間を共有し、参加者は皆、言葉の壁を越えて、主の前にひとつとされる喜びを見えた。

16日には富士見町教会で歓送会が行われ、翌日、17

教600周年の年であることを覚え、ブラハのコピリシ教会日本語礼拝が主催団体となり、フスの残した言葉から「すべての人に眞実を」というテーマを掲げての開催であった。ヨーロッパ14カ国と、日本、韓国、イスラエル、チュニジア、ブラジル等から、総勢225名の参加者が与えられ、幼少科、中高科、ユースグループを含めて大会を共にした。

この集会では、フジ派の
信仰を受け継ぐエコ兄弟
団福音教会(Evangelical
Church of Czech Bre-
thren)議長のヨエル・
ルマル牧師からエコ教会
の歴史についての話をし
もらつた。17世紀にフスピ
の信徒たちは追い出され、
エコはカトリックの国とな
つたが、現在は世俗化の
最も進んだ国の一つとな
っている。プロテスタント教
会がマイノリティであるい
とは、日本の状況と似てい
る。

教会の佐藤彰牧師が、4年前の東日本大震災の被害現状について話した。その後、ライデン大学教授でつた村岡崇光氏が、戦後2年を迎えての日本人キリスト者の責任を問いかける演をした。2つの主題とともに、日本から遠く離れた州においても、信仰者として関わらずにはいられない問題を認識させられた。

This photograph shows a section of a wall decorated with various items. On the left, there's a vertical frame containing a portrait of a person. Next to it is a larger horizontal frame featuring a painting of a figure standing next to a lamp. To the right of that is another vertical frame with a different painting. Below these frames is a small, rectangular framed certificate or diploma. At the bottom center, there's a circular emblem with a figure inside. The wall itself appears to be made of light-colored stone or concrete.

たに違いない。ほんとうに
惚れ惚れする筆致で手書き
の手紙をもらうとき、悪筆
の者としてうらやましい限
りだ。その癖があなたらし
い、と慰めてくれる声に支
えられて、教会員の記念口
に手書きで一筆を添えて送
る。▼神は、御自身の御手
により石板に民の生きる指
針を記された。民の石の心
を取り除き肉の心を与え、
この指針を民の胸に授け記
された。主は「あなたをわ
たしの手のひらに刻みつけ
る」(イザヤ49・16)と仰
る。主が覚えていてくださ
る、有難いことだ。

The Kyodan Times

定 價 1部 144円(本体133円+税20円)
予約購読料 1年分 税込 5,150円
 紙代のみ 3,600円
 振替 00140-9-145275
 本紙を購読ご希望の方は、前金を
 そえて、お近くのキリスト教書店
 へお申し込み下さい。
 教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18
一時移転先 169-0072 東京都新宿区大久保 1-7-18
電話 03(3202)0546, FAX03(3207)3918
URL <http://uccj.org>

日独教会青年交流 日独ユースミッション 2015

教育委員会主催にて初めて受け入れ

初めてドイツから20名の青年たちが来日したのは、2002年夏。この時は、婦人会連合の有志による実行委員会が組織され、日独教会青年交流が持たれた。翌年には、日本から青年20名をドイツへ派遣していく。その後も何度か相互に

2015年8月7日(日)
日に、ドイツより16～19歳のユース9名、22歳のリーダーとM・プッペ教区議長の計11名のゲストを迎えていた。
日本基督教団教育委員会主催(世界宣教委員会、伝道委員会、伝道推進室共催)による「日独ユースミッションヨン2015」が開催され
た。

青年を選び合ひ、毎回は教
めて、日本基督教団の教育
委員会主催で受け入れ開催
をした。

8月7日に銀座教会を会
場に歓迎会が行われた後、
ゲストたちは東京近郊のホ
ストファミリーと共に週末
を過ごし、主日礼拝に出席、
各教会で交流が持たれた。

10～12日、彼らは関西へ向
かい、京都・大阪・神戸に
分かれてホームステイを
し、観光や青年交流がそれ
ぞれの地で持たれた。また、
11日には、ゲスト全員で広
島原爆ドームの見学、広島
教会で語の部から体験談を
聞く機会が与えられた。

日本は別れを惜しがり、日本は喜んでいた。このユースミッションでの再会の時を望みつつ、ゲストたちは無事に旅立つて行つた。

このユースミッションの背後には、日独双方の様々な人々の祈りがあり、支援があつたことを感謝の内に覚える。

「授業で習つたことがあつる広島を実際に訪ね、体験談を伺うこともできたこと

が一番印象に残った」と書いたドイツゲスト。去年、あるいは一昨年のユースミッションで出会ったホストファミリーや友人たちは今、再会を喜ぶ日独双方のユース。

「たとえ日本が敗戦したとしても、このままでは、日本は生き残れない。」
「たゞ、ドイツの人たちが笑顔で一生懸命、話を聞いてくれたことが嬉しかった」
「今度はドイツに行つてみたい!」「楽しかった!」「また会いたい!」
ちらの青年たちからも喜びに溢れた声が聞こえていた。
青年だけではなく、こ

の き と み く 顔 み く 顔 け 話
心して
歓送会の折り、ドイツ
ブッペ教区議長は、次の一
うに挨拶した。「2017
に行われる宗教改革500
周年記念行事に、日独の
年たちでひとつグループ
として参加したいと考え
たホストファミリーへス
ツフたちも、この交流を
し、神様からたくさん
みをいただいた。

惠通年のよそ青ブソ

（西之園路子報／「日独ースミシヨン2015実行委員）

、主日礼拝を最後に帰郷する。今度は、

を持つことのできる貴重な機会である。小グループの分かち合いの時間にこそ、その思いが飛び交うが語り尽くされることはなく、主日礼拝を最後に帰郷する。

单発ではなく、相互交流が続けられていく。これがこのユースミッションの魅力のひとつだとわった誰もが実感している。

单発ではなく、相互交流が続けられていく。これがこのユースミッションの魅力のひとつだとわった誰もが実感している。

ある部署から、この機関紙を刷つててくれる印刷所の作つていて、原稿用紙をもらつてきてほしい、と頼まれた。印刷所に出向いた折、原稿用紙を窓口で頼むと、奥の部屋から方サゴンと一綴りの原稿用紙を持ってきてくれた。前は校正室の棚にいつもあるつたように記憶していたが、いつの間にか見なくなつた。▼原稿はどんどうがデータ入稿だ。紙面に合わせ字数、行数も簡単に書式設定できる。当機関紙も印

フス殉教600年を記念して



（我信一率ノ三ハ、
ビリシ教会ノ教團關係教
牧師、在日大韓基督教會
遣宣教師）

荒野志

先日、教団

部落解放青年ゼミナール ◆

水平社創立宣言に改めて学ぶ

8月18日～21日まで、大
阪・高石教会にて第18回部
落解放青年ゼミナールが行
われた。ドキュメンタリー
映画「ある精肉店のはなし」
を鑑賞後、その舞台である
貝塚の地を歩き、監督の頬



頬頬あや監督の話をきく

教師検定委員会は、おもに、春と秋に行われる教師検定試験（補教師試験および正教師試験）を担当しています。

主の召しに立ち会う
鷹澤 匠

委員長、書記を含めた7名の委員が、提出試験、筆記試験の問題を作成、出題し、その採点、また面接試験を行っています。そして、他教派から、私たちの教団に転入を希望する教師も、教師検定委員会がその審査を行っています。またその他にも、教師検定委員会は、年2回、ひと月にわたり提出試験の採点、また3日間にわたる筆記試験、面接試験の試験監督と、大変な労を担っています。委員は、この現場に立ち会うことが許されている幸いを味わっています。

香員会コラム

主がこれからも、私たちの教団に教師を召し、与え続けてくださることをお祈りください。また、その祈りの隅に、私たち教師検定委員会の働きのことも加えていただければ、これほど嬉しいことはありません。

（教師検定委員長）

「たゞ才覚のない人間たるに平等で同質であることを確認することではなくて、『エタ』であっても差別されないことなのだ。だからこそ、『穢多』ではなくて『エタ』」と、水平社創立宣言は「吾がとりの物語があることを思われる」という熱があり、一人ひとりの物語があることを思われる。

夕』であると言ふ。
差別はいまだなくなつて
いない。私たちの解放運動
もいまだ終わらない。しかも
し、北出さんは「差別はな

が一人ひとりの物語と出会
い、いのちと向き合い続け
ていく限りきっとそこに光
はある。

就教佐野正子
いのちのことば
シカモア組合教会日語部
就担佐原繁子
辞外佐原光侖

教会所在地名変更
千代田 〒160-0002
東京都新宿区四谷坂町4
34

第55回（2016年）「キリスト教教育主事」認定試験公告

「にじのいえ信愛荘」職員募集

- ◎職種 入荘者の生活全般の支援
- ◎条件 キリスト者、単身住込み、運転免許有が望ましい。
- ◎待遇 当施設規定による（委細面談）
- ◎勤務開始 2015年10月1日以降
- ◎応募方法 ①所属教会牧師の推薦状 ②履歴書 ③健康診断書を添えて、下記「にじのいえ信愛荘」へ申し込んでください。
- 〒198-0052 東京都青梅市長渕 2-687-2
「にじのいえ信愛荘」事務長宛（「職員応募書類在中」と明記のこと）
- ◎問い合わせ TEL 0428-22-2283、FAX 0428-22-2317
E-mail nijinoiesinaino@wish.ocn.ne.jp

野田五三郎氏(無任所教師)	朝日心	「なります」とほこきの宣	言してくださいさつた。私たち
14年10月14日逝去、88歳。			(委員長)
東京都生まれ。64年青山学 院大学神学部卒業。66年よ り亀戸、浅草北部教会を牧 会。遺族は妹・岩瀬久子さ ん。		兵庫県生まれ。56年関東学 院基督教研究所卒業。57年 より城崎、姫路、龍野教会 を経て、01年に隠退。遺族 は妻・前田和子さん。	落解放青年ゼミナル実行
14年10月14日逝去、88歳。			
東京都生まれ。64年青山学 院大学神学部卒業。66年よ り亀戸、浅草北部教会を牧 会。遺族は妹・岩瀬久子さ ん。			
国際基督教大学高校 教師異動	事務局報	就(教岡田朋記) 八幡荒生田就代)田中 知 豊島岡 辞(主)高橋克樹 青戸 就(主)高橋克樹	

就教)佐野正子
いのちのことば
千代田 〒160-0002
教会所在地名変更
東京都新宿区四谷坂町4
シカモア組合教会日語部
就(担)佐原繁子
辞外)佐原光児

第55回（2016年）「キリスト教教育主事」認定試験公告

